

第十八回総会 創立五十周年懇親会 会長挨拶（式辞）

本日は、公益社団法人 全国火薬類保安協会第十八回総会、及び、全火協創立五十周年記念となります懇親会にご参集いただきありがとうございます。また、経済産業省 技術総括・保安審議官太田雄彦様はじめ経済産業省の皆様にはご臨席賜り誠にありがとうございます。

先ほどの第三十回理事会で、理事諸氏から会長として努めるよう仰せつかりました鶴田でございます。微力ながら引き受けさせていただきました。また、同じく理事会で選定されました小川輝繁副会長、宮道建臣副会長、川崎勝樹専務理事ともども、よろしくお願い申し上げます。

ご承知のように、当協会は、火薬類による災害の防止と公共の安全の確保を図ることを目的に、その自主保安活動を推進するための中核的機関として、昭和四十六年一月に任意団体として設立され、昭和四十七年一月に社団法人化され、平成二十五年四月に公益法人となり、本年、創立五十周年を迎えました。

現会長として歴史の重みを感じますとともに、経済産業省をはじめ関係行政機関及び会員の皆様方、多くの方々のご支援ご協力があつて、この度の創立五十周年を迎えることができたものと衷心より御礼申し上げます。

当協会は設立以来火薬類保安手帳制度に基づく保安講習、火薬類取扱保安責任者試験の実施や爆発実験による知見を踏まえた火薬類取締法の改正対応等、火薬類による災害防止と公共の安全の確保に向け全力で取り組んでまいりました。

こうした活動を通じ、かつては毎年数百件の規模で事故が発生していましたが、近年では数十件のレベルにまで低減され、死亡事故ゼロ、製造中の事故もゼロを継続しております。

本日は、協会の五十年にわたる歴史の中で、協会の活動、運営へのご協力を通じ、火薬類の災害の防止に多大な貢献を頂きました方々へ、深甚なる感謝の意を以て感謝状と記念品を贈呈させていただきます。

また、当協会の五十年の歩みを小誌にまとめましたので、お荷物となり恐縮ですが、ご高覧いただければ幸甚でございます。

本日はご臨席、誠にありがとうございます。

令和三年六月二十二日

公益社団法人 全国火薬類保安協会
会長 鶴田 欣也